

ウィリアム・メレル・ヴォーリス  
召天50周年  
記念講演会

無料

先着300名様



未来につながる  
キリスト教精神

日時

2014年2月1日(土) 10:45 開演  
(10:15 開場)

会場

ヴォーリス平和礼拝堂

(近江兄弟社学園内・近江八幡市市井町177)

講師

浜 矩子氏 Noriko Hama

同志社大学大学院ビジネス研究科教授。  
エコノミスト。  
専門領域は国際経済学。

主な著作

「ドルは甦るか」(共著、日本評論社、1992年)  
「分裂する欧州経済」(日本経済新聞社、1994年)  
「最新 EU 経済入門」(日本評論社、1995年)ほか多数



お申し込み  
お問い合わせ

●お電話にてお申し込み下さい。  
12/28 ~ 1/5 は年末年始休暇を頂いております。

TEL. 0748-32-3131

(株)近江兄弟社 管理本部 (平日8:30 ~ 17:30)  
〒523-0867 滋賀県近江八幡市魚屋町元 29

〆 切 | 1/20(月)まで

定員 | 先着300名様

参加費 | 無料

W.M.ヴォーリスライブラリ <http://vories.com>



## 講師紹介

### 浜 矩子

Noriko Hama

同志社大学大学院ビジネス研究科教授。  
エコノミスト。専門領域は国際経済学。

1952年8月3日東京都生まれ。  
1975年一橋大学卒業、三菱総合研究所入社。  
1990年4月より98年9月まで同社初代ロンドン駐在員事務所長。  
帰国後、同社経済調査部長、  
政策経済研究センター主席研究員  
2002年10月より現職。

## 主な著作

- 「分裂する欧州経済」(日本経済新聞社、1994年)
- 「最新EU経済入門」(日本評論社、1995年)
- “Disintegrating Europe” (Adamantine Press、1996年)
- 「ネクタイを締めた海賊たち」(日本経済新聞社、1998年)
- 「ユーロランドの経済学」(PHP研究所、2001年)
- 「経済は地球をまわる」(筑摩書房、2001年)
- 「超・常識塾」(実業之日本社、2003年)
- 「グローバル恐慌～金融暴走時代の果てに～」(岩波新書、2009年)
- 「スラム化する日本経済」(講談社、2009年)
- 「大恐慌失われる10年」(共著、李白社、2009年)
- 「ドル終焉」(ビジネス社、2010年) ほかも多数

## ウィリアム・メレル・ヴォーリズ 召天50周年にあたり

*For The 50th anniversary of Vorries'*

1905年(明治38年)2月2日

寒風吹きぬく近江八幡駅に一人の米国人青年が降り立ちました。  
その名はウィリアム・メレル・ヴォーリズ 24歳。

1964年(昭和39年)83歳の生涯を終えるまで、彼は近江八幡に留まり、キリスト教伝道とその主義に基づくさまざまな事業展開を行いました。ヴォーリズは、約100年前の近江八幡の生活を見て、手薄になっていた健康や衛生面の改善を第一に考え、キリスト教的な生き方の実践を自らの行動で示そうとしました。社会のための相互の向上、伝道、奉仕する拠点として、近江八幡にYMCA会館をつくり、さらには近江兄弟社、近江ミッションの前身である「ヴォーリズ合名会社」や「近江基督教慈善教化財団」を設立しました。

それらの事業は、ヴォーリズの教え子でもある吉田悦蔵や村田幸一郎たちをはじめ、彼の理念に共感した多くの人々の協力によって支えられ、建築設計会社、メンソレータム(現・近江兄弟社メンターム)で知られる製薬会社、医療福祉、教育分野へと幅広い活動となっています。

ヴォーリズは、1941年(昭和16年)に帰化し、一柳米来留(ひとつやなぎめれる)となりました。

近江八幡市名誉市民第一号としてその功績が称えられるとともに、多くの人々に愛された彼の遺したものは、今なお多くの有形無形の文化遺産として私たちの生活の中に息づき愛されています。

2014年はヴォーリズが召天して50周年となります。

生涯一切私有財産を持たず、人生の全てを社会事業のために捧げた彼の想い、そして、彼が生涯大切にしていたイエス・キリストの隣人愛の心を後世に繋いでいく機会として、この度、記念講演会を企画いたしました。何とぞ万事お繰り合わせのうえ、ご参加頂ければ幸いに存じます。みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

## History

### ◆ヴォーリズの歩みとその業績

- 1880 10月28日、米国カンザス州レブンワースで、ヴォーリズ家の長男として生まれる。
- 1900 建築家を目指して、コロラド大学に入学。学内YMCA活動にも熱心で会計係として忠実に仕える。
- 1905 サンフランシスコ港を启航、19日間をかけ日本へ。横浜港に到着。滋賀県立商業学校(現：滋賀県立八幡商業高校)英語教師として着任。
- 1907 八幡キリスト教青年会館(八幡YMCA:ヴォーリズ最初の設計)落成。近江八幡で伝道活動を続ける決心をする。
- 1941 日本国籍取得、一柳米来留(ひとつやなぎめれる)と改名。
- 1957 軽井沢でクモ膜下出血のため倒れ、近江八幡の自宅に帰り、療養生活に入る。
- 1958 近江八幡市名誉市民第1号に推される。
- 1964 7年間の病床生活を終えて召天。正五位勲三等瑞宝章を受ける。



# 近江兄弟社グループ

公益財団法人 近江兄弟社  
株式会社 近江兄弟社  
学校法人 近江兄弟社学園

近江オドエアーサービス株式会社  
株式会社 一粒社ヴォーリズ建築事務所  
社会福祉法人 近江兄弟社地塩会